

第13回科学の甲子園千葉県大会開催要項

1 目的

第13回科学の甲子園千葉県大会（以下、「千葉県大会」という。）は、県下の高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部（以下、「高等学校等」という。）の生徒等を対象とした科学技術・理科・数学等における複数分野の競技を開催することにより、県下の科学好きな生徒等が集い、競い合い、活躍できる場を構築し、提供することで、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層を伸ばすことを目的とする。

また、本大会は、第13回科学の甲子園全国大会（以下、「全国大会」という。）への選考会を兼ねる。

2 千葉県大会の実施・協力体制

- (1) 主催 千葉県教育委員会
- (2) 共催 千葉大学先進科学センター（予定）
千葉県高等学校文化連盟自然科学専門部会（予定）
- (3) 後援 国立研究開発法人科学技術振興機構〔JST〕（予定）
- (4) 協力 千葉県高等学校教育研究会理科部会・数学部会・情報教育部会（予定）

3 開催期日

令和5年11月18日（土）（予備日 11月19日（日））

4 会場

千葉県総合教育センター
千葉市美浜区若葉2-13

5 出場チーム

- (1) 出場資格は、県内高等学校等の1、2学年の生徒（中等教育学校後期課程及び高等専門学校にあっては同年次の生徒又は学生）とする。
- (2) 出場チームは、1校単位で構成する。
- (3) 1チームの競技者数は6名とし、控え選手を登録する場合は、1チームにつき1名までとする。
- (4) 各高等学校等から出場できるチーム数は、原則として2チームまでとする。

6 競技の種類

大会競技は、筆記競技と実技競技からなる。

(1) 筆記競技

筆記競技は、理科、数学、情報の中から、習得した知識をもとにその活用について問う問題で競うものとする。なお、教科・科目の枠を超えた融合的な問題も出題される。

(2) 実技競技

実技競技は理科、数学、情報に関わる実験、実習、考察等、及び科学技術を総合的に活用して、ものづくりの能力、コミュニケーション能力等により課題を解決する力を競うものとする。

7 競技の形式

筆記競技、実技競技ともに、各出場チームが競技ごとに定められた複数人からなる競技チームを構成し、当該競技チームが問題等を分担、相談するなど協働して成果を創出し、その成果を競い合う形式のものとする。

なお、競技数、競技者数、配点比率、競技時間等は、別に定める。

8 表彰等

(1) 各競技の成績点数の合計によって優勝チームを決定する。

最終結果の公表及び表彰については、後日行う。

(2) 総合成績上位3チーム及び実技競技1位チームに、千葉県教育委員会教育長から賞状を授与する。

(3) 優勝チームは、全国大会の千葉県代表としての出場権を得る。また、当該チームは、全国大会に向けた強化トレーニングに参加するものとする。

9 費用負担

参加費は必要としない。また、旅費等、大会参加に係る費用について、主催者は負担しない。

10 申込方法

千葉県大会に参加希望の高等学校等は、「第13回科学の甲子園千葉県大会参加予備調査票」により、仮エントリーを必ず行うこと。(締切9月21日(木)。)

後日、仮エントリーを行った学校宛てに、千葉県大会の「実施要項」、「参加申込書」等を大会事務局(県教育庁教育振興部学習指導課)から送付する。

〔千葉県大会事務局〕 千葉県教育庁教育振興部学習指導課高等学校指導室